

「令和6年度独立行政法人医薬品医療機器総合機構契約監視委員会（第6回）」議事概要

I 日 時

令和7年3月14日（金）13：30～15：30

II 場 所

独立行政法人医薬品医療機器総合機構14階会議室21～22

III 出席委員（敬称略）

中村 洋（慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 教授）

伊藤 憲二（森・濱田松本法律事務所 弁護士）

鈴木 裕子（東陽監査法人 シニアパートナー 公認会計士）

◎池田 浩之（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事）

○鳥山 亜弓（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事（非常勤））

※ ◎は委員長、○は委員長代理

IV 議 題

（1）審議事項案件

① 令和7年4月から6月にかけて入札公告又は契約締結を予定している案件（一般競争入札【最低価格落札方式】を除く。）にかかる事前点検について

② 令和6年12月から令和7年1月にかけて調達した案件に係る以下の内容についての事後点検について

I：随意契約等における価格交渉状況

II：一者応札・応募となった案件の次回改善策

III：低落札率案件について

（2）その他

V 議事内容

（1）① 令和7年4月から6月にかけて入札公告又は契約締結を予定している案件（一般競争入札【最低価格落札方式】を除く。）に係る事前点検について

② 令和6年12月から令和7年1月にかけて調達した案件に係る以下の内容についての事後点検について

I：随意契約等における価格交渉状況

II：一者応札・応募となった案件の次回改善策

III：低落札率案件について

標記について審議及び報告が行われた。主な概要は以下の通り。

委員からの主な質問・意見及び当機構の回答	
質問・意見	回答
・令和7年度 電子報告システム（報告受付サイト）に係る広報業務について、前回も企画競争によるものであったが、企画競争は競争制限的なものになりやすいので、前回の問題点を踏まえて、良い企画競争になるようにしてほしい。 ・職員等表彰制度（アワード）の設置及びパーパス&バリューズデーの実施に係る企画・設計・運営等業務について、これまでの事業のコンサルティングを請け負ってきた業者が有利となり、情報格差が出やすいのではないか。公平性を維持したものにしてほしい。	・前年度の企画競争の検証結果を生かし、より質の高い企画競争の実施を目指します。 ・情報格差が生じないように、入札前の説明を必須とし、その場を活用して十分な情報提供を行うことで、公平性の確保に努めてまいります。

(2) その他について

令和7年4月～6月調達予定案件一覧表（最低価格落札方式）についての報告が行われた。

以上